

# 健全化比率DB (旭川市)

『健全化比率DB』は、健全化比率の基礎データからの分析、他団体との比較、独自比率の算定などができる、市区町村財政分析データベースです。

「\*」印は、財政統計研究所の算定データです。

資料作成/財政統計研究所		データ年度 選択団体名	2007(H19)年	2008(H20)年	2009(H21)年	2010(H22)年	2011(H23)年
			旭川市	旭川市	旭川市	旭川市	旭川市
健全化判断比率一覧	1-001	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-)	0.65	1.57	2.80		
	1-002	実質赤字比率 *	0.68	1.62	2.94		
	1-003	早期健全化基準(11.25～15%)	-11.25	-11.25	-11.25		
	1-004	(参考)公営比率 *	2.58	3.64	4.65		
	1-005	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-)	2.67	3.76	4.89		
	1-006	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-)	3.23	5.21	7.45		
	1-007	連結実質赤字比率 *	3.34	5.38	7.83		
	1-008	早期健全化基準(16.25～20%)	-16.25	-16.25	-16.25		
	1-009	実質公債費比率(3ヵ年平均)	12.43	12.00	11.46		
	1-010	実質公債費比率 *	12.14	11.46	10.91		
	1-011	単年度実質公債費比率(本年度)	12.63	11.90	11.56		
	1-012	将来負担比率	111.4	137.3	129.5		
	1-013	将来負担比率 *	116.0	142.6	137.2		
	1-014	修正将来負担比	107.7	131.3	120.9		
	1-015	修正修正将来負担比率	112.1	136.3	128.1		
	1-016	参考資料 *	3.37	3.18	4.90		
	1-017	臨時財政対策債発行可能額(本年度)/標準財政規模(本年度)	14.40	14.06	13.35		
	1-018	元利償還金等に係る基準財政需要額算入額(本年度)/標準財政規模(本年度)	0.94	3.01	4.54		
	1-019	標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-2.46	-0.27	-0.58		
	1-020	補正標準財政規模増減率(5年) (本年度/5年前)	-1.16	-1.33	-1.53		
	1-021	人口増減率(5 (本年度/3.31住基人口/5年前/3.31住基人口)	-1.26	-1.26	-1.26		
	1-022	人口増減率(5 (国調人口/前回・国調人口)	中核市	中核市	中核市		
	1-023	市町村類型等 (前年度市町村類型等)	0.65	1.56	2.79		
	1-024	財政統計研究所 *	3.23	5.21	7.44		
	1-025	(切捨処理後の比率)	12.4	11.9	11.4		
	1-026	将来負担比率	111.4	137.3	129.4		
	1-027	実質赤字比率	-	-	-		
	1-028	連結実質赤字	-	-	-		
	1-029	総務省 公表比率	12.4	11.9	11.4		
	1-030	将来負担比率	111.4	137.3	129.4		
実質赤字比率	2-031	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	切捨て	0.65	1.56	2.79	
	2-032	実質赤字比率(総務省)	切捨て	-	-	-	
	2-033	実質黒字比率(+) 又は 実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.65	1.57	2.80	
	2-034	補正実質黒字比率(+) 又は 補正実質赤字比率(-) *	四捨五入	0.68	1.62	2.94	
	2-035	早期健全化基準(11.25～15%)		-11.25	-11.25	-11.25	
	2-036	実質赤字額又は黒字額 (一が赤字) A (本年度分)		521,016	1,238,833	2,226,157	
	2-037	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) B=C+D (本年度分)		79,555,773	78,917,253	79,552,885	
	2-038	標準財政規模(臨時財政対策債発行可) C (本年度分)		76,876,276	76,407,501	75,657,678	
	2-039	臨時財政対策債発行可能額 D (本年度分)		2,679,497	2,509,752	3,895,207	
	2-040	実質赤字比率の算定に用いた、一般	一般会計等1	会計名	一般会計	一般会計	
2-041	会計等の会計名と実質収支額 (1～	一般会計等1	実質収支額	264,965	911,616	1,953,445	

2-042	16) 実質赤字比率=A/B*100が負数の場合における、A/B*100の絶対値	一般会計等2	会計名	動物園事業特別	動物園事業	動物園事業特別会計		
2-043		一般会計等2	実質収支額	246,015	327,563	268,419		
2-044		一般会計等3	会計名	育英事業特別会	育英事業	育英事業特別会計		
2-045		一般会計等3	実質収支額	330	30	75		
2-046		一般会計等4	会計名	母子福祉資金等	母子福祉資金等	母子福祉資金等貸付事業特別会計		
2-047		一般会計等4	実質収支額	9,706	-376	4,218		
2-048		一般会計等5	会計名	北海道市営競馬				
2-049		一般会計等5	実質収支額	0				
2-050		一般会計等6	会計名					
2-051		一般会計等6	実質収支額					
2-052		一般会計等7	会計名					
2-053		一般会計等7	実質収支額					
2-054		一般会計等8	会計名					
2-055		一般会計等8	実質収支額					
2-056		一般会計等9	会計名					
2-057		一般会計等9	実質収支額					
2-058		一般会計等10	会計名					
2-059		一般会計等10	実質収支額					
2-060		一般会計等11	会計名					
2-061		一般会計等11	実質収支額					
2-062	一般会計等12	会計名						
2-063	一般会計等12	実質収支額						
2-064	一般会計等13	会計名						
2-065	一般会計等13	実質収支額						
2-066	一般会計等14	会計名						
2-067	一般会計等14	実質収支額						
2-068	一般会計等15	会計名						
2-069	一般会計等15	実質収支額						
2-070	一般会計等16	会計名						
2-071	一般会計等16	実質収支額						
2-072		A	一般会計等	合計(1~16)	521,016	1,238,833	2,226,157	
連結実質赤字比率	3-073	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		切捨て	3.23	5.21	7.44	
	3-074	連結実質赤字比率(総務省)		切捨て	-	-	-	
	3-075	連結実質黒字比率(+) 又は 連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	3.23	5.21	7.45	
	3-076	補正連結実質黒字比率(+) 又は 補正連結実質赤字比率(-) *		四捨五入	3.34	5.38	7.83	
	3-077	早期健全化基準(16.25~20%)			-16.25	-16.25	-16.25	
	3-078	公営会計連結黒字比率(+) 又は 公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	2.58	3.64	4.65	
	3-079	補正公営会計連結黒字比率(+) 又は 補正公営会計連結赤字比率(-) *		四捨五入	2.67	3.76	4.89	
	3-080	連結実質赤字額又は黒字額 (一が赤字)	A	(本年度分)	2,570,575	4,113,315	5,926,534	
	3-081	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	B=C+D	(本年度分)	79,555,773	78,917,253	79,552,885	
	3-082	標準財政規模(臨時財政対策債発行)	C	(本年度分)	76,876,276	76,407,501	75,657,678	
	3-083	臨時財政対策債発行可能額	D	(本年度分)	2,679,497	2,509,752	3,895,207	
	3-084	連結実質赤字比率の	1	一般会計等	合計	521,016	1,238,833	2,226,157
	3-085	算定に用いた、会計	2	公営事業1	事業区分	①	①	①
	3-086	名と実質収支額また	3	公営事業1	会計名	国民健康保険事	国民健康保険事	国民健康保険事業特別会計
	3-087	は資金不足・剰余額	4	公営事業1	実質収支額	-2,412,352	-2,095,637	-941,297
3-088	(1~116) 連結実	5	公営事業2	事業区分	⑦	⑦	⑦	
3-089	質赤字比率	6	公営事業2	会計名	公共駐車場事業	公共駐車場事業	公共駐車場事業特別会計	
3-090	=A/B*100が負数の	7	公営事業2	実質収支額	16,263	6,369	10,642	
3-091	場合における、	8	公営事業3	事業区分	⑤	⑤	⑤	
3-092	A/B*100の絶対値	9	公営事業3	会計名	老人保健事業特	老人保健事業	老人保健事業特別会計	

3-093	10	公営事業3	実質収支額	-318,210	-24,279	19,062	
3-094	11	公営事業4	事業区分	②	②	②	
3-095	12	公営事業4	会計名	介護保険事業特	介護保険事業	介護保険事業特別会計	
3-096	13	公営事業4	実質収支額	60,320	209,370	21,674	
3-097	14	公営事業5	事業区分	0	③	③	
3-098	15	公営事業5	会計名		後期高齢者医療	後期高齢者医療事業特別会計	
3-099	16	公営事業5	実質収支額		12,516	11,740	
3-100	17	公営事業6	事業区分	0	0	0	
3-101	18	公営事業6	会計名				
3-102	19	公営事業6	実質収支額				
3-103	20	公営事業7	事業区分	0	0	0	
3-104	21	公営事業7	会計名				
3-105	22	公営事業7	実質収支額				
3-106	23	公営事業8	事業区分	0	0	0	
3-107	24	公営事業8	会計名				
3-108	25	公営事業8	実質収支額				
3-109	26	公営事業9	事業区分	0	0	0	
3-110	27	公営事業9	会計名				
3-111	28	公営事業9	実質収支額				
3-112	29	公営事業10	事業区分	0	0	0	
3-113	30	公営事業10	会計名				
3-114	31	公営事業10	実質収支額				
3-115	32	公営事業11	事業区分	0	0	0	
3-116	33	公営事業11	会計名				
3-117	34	公営事業11	実質収支額				
3-118	35	公営事業12	事業区分	0	0	0	
3-119	36	公営事業12	会計名				
3-120	37	公営事業12	実質収支額				
3-121	38	公営事業13	事業区分	0	0	0	
3-122	39	公営事業13	会計名				
3-123	40	公営事業13	実質収支額				
3-124	41	法適1	会計名	水道事業会計	水道事業	水道事業会計	
3-125	42	法適1	資金不足・剰余額	1,570,591	1,590,768	1,549,763	
3-126	43	法適2	会計名	下水道事業会計	下水道事業	下水道事業会計	
3-127	44	法適2	資金不足・剰余額	211,275	124,090	238,380	
3-128	45	法適3	会計名	病院事業会計	病院事業	病院事業会計	
3-129	46	法適3	資金不足・剰余額	2,921,672	3,051,285	2,790,413	
3-130	47	法適4	会計名	0	0	0	
3-131	48	法適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-132	49	法適5	会計名	0	0	0	
3-133	50	法適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-134	51	法適6	会計名	0	0	0	
3-135	52	法適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-136	53	法適7	会計名	0	0	0	
3-137	54	法適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-138	55	法適8	会計名	0	0	0	
3-139	56	法適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-140	57	法適9	会計名	0	0	0	
3-141	58	法適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-142	59	法適10	会計名	0	0	0	
3-143	60	法適10	資金不足・剰余額	0	0	0	

3-144	61	法適11	會計名	0	0	0	
3-145	62	法適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-146	63	法適12	會計名	0	0	0	
3-147	64	法適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-148	65	法適13	會計名	0	0	0	
3-149	66	法適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-150	67	法適14	會計名	0	0	0	
3-151	68	法適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-152	69	法適15	會計名	0	0	0	
3-153	70	法適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-154	71	法適16	會計名	0	0	0	
3-155	72	法適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-156	73	法適17	會計名	0	0	0	
3-157	74	法適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-158	75	法適18	會計名	0	0	0	
3-159	76	法適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-160	77	法適19	會計名	0	0	0	
3-161	78	法適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-162	79	法非適1	會計名	簡易水道事業特	簡易水道事業	簡易水道事業	
3-163	80	法非適1	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-164	81	法非適2	會計名	農業集落排水事	農業集落排水事	農業集落排水事業	
3-165	82	法非適2	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-166	83	法非適3	會計名	0	0	0	
3-167	84	法非適3	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-168	85	法非適4	會計名	0	0	0	
3-169	86	法非適4	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-170	87	法非適5	會計名	0	0	0	
3-171	88	法非適5	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-172	89	法非適6	會計名	0	0	0	
3-173	90	法非適6	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-174	91	法非適7	會計名	0	0	0	
3-175	92	法非適7	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-176	93	法非適8	會計名	0	0	0	
3-177	94	法非適8	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-178	95	法非適9	會計名	0	0	0	
3-179	96	法非適9	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-180	97	法非適10	會計名	0	0	0	
3-181	98	法非適10	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-182	99	法非適11	會計名	0	0	0	
3-183	100	法非適11	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-184	101	法非適12	會計名	0	0	0	
3-185	102	法非適12	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-186	103	法非適13	會計名	0	0	0	
3-187	104	法非適13	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-188	105	法非適14	會計名	0	0	0	
3-189	106	法非適14	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-190	107	法非適15	會計名	0	0	0	
3-191	108	法非適15	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-192	109	法非適16	會計名	駅周辺開発事業	駅周辺開発事業	駅周辺開発事業特別会計	
3-193	110	法非適16	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-194	111	法非適17	會計名	0	0	0	

3-195		112	法非適17	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-196		113	法非適18	会計名	0	0	0	
3-197		114	法非適18	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-198		115	法非適19	会計名	0	0	0	
3-199		116	法非適19	資金不足・剰余額	0	0	0	
3-200		A	連結黒字赤字額	合計(1~116)	2,570,575	4,113,315	5,926,534	
実質公債費比率	4-201	実質公債費比率*	四捨五入	(3カ年平均)	12.42608	11.99742	11.46193	
	4-202	実質公債費比率(総務省)	切捨て	(3カ年平均)	12.4	11.9	11.4	
	4-203	実質公債費比率1*	四捨五入	(前々年度分)	12.57668	12.51679	12.01532	
	4-204	実質公債費比率2*	四捨五入	(前年度分)	12.56500	12.01532	11.46016	
	4-205	実質公債費比率3*	四捨五入	(本年度分)	12.13656	11.46016	10.91030	
	4-206	補正単年度実質公債費比率*		(本年度分)	12.63367	11.90053	11.56374	
	4-207	実質公債費負担額1	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前々年度分)	8,825,035	8,727,973	8,182,089	
	4-208	実質公債費負担額2	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(前年度分)	8,761,453	8,182,089	7,772,575	
	4-209	実質公債費負担額3	A=(①~⑦)-(⑧~⑭・⑯)	(本年度分)	8,264,631	7,772,575	7,520,721	
	4-210	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前々年度分)	80,077,019	81,015,881	79,555,773	
	4-211	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前々年度分)	76,716,413	78,062,621	76,876,276	
	4-212	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前々年度分)	3,360,606	2,953,260	2,679,497	
	4-213	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前々年度分)	9,907,183	11,285,766	11,458,610	
	4-214	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(前年度分)	81,015,881	79,555,773	78,917,253	
	4-215	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(前年度分)	78,062,621	76,876,276	76,407,501	
	4-216	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(前年度分)	2,953,260	2,679,497	2,509,752	
	4-217	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(前年度分)	11,286,870	11,458,610	11,094,681	
	4-218	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	B=C+D=⑮~⑰	(本年度分)	79,555,773	78,917,253	79,552,885	
	4-219	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=⑮~⑰	(本年度分)	76,876,276	76,407,501	75,657,678	
	4-220	臨時財政対策債発行可能額	D=⑰	(本年度分)	2,679,497	2,509,752	3,895,207	
	4-221	元利償還等に係る基準財政需要額算入額	E=⑨~⑭・⑯	(本年度分)	11,458,790	11,094,681	10,620,601	
	4-222	前々年度分の実質公債費比率の算定に用いた、実質公債費負担額等の算出に係る基礎数値	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)	(前々年度分)	14,148,781	15,484,578	19,447,062	
	4-223		② 積立不足額を考慮して算定した額	(前々年度分)			0	
	4-224		③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償還額	(前々年度分)	0	0	18,333	
	4-225		④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債の発行額	(前々年度分)	4,053,539	4,098,383	3,962,890	
	4-226		⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた額	(前々年度分)	0	0	0	
	4-227		⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	488,925	378,884	421,048	
	4-228		⑦ 一時借入金の利子	(前々年度分)	40,973	51,894	42,415	
	4-229		⑧ 特定財源の額	(前々年度分)			4,251,049	
	4-230		⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	5,014,065	5,096,151	4,936,238	
	4-231		⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	1,144,169	1,932,537	1,731,138	
	4-232		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額	(前々年度分)	2,970,693	3,482,000	4,009,491	
4-233		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元金)	(前々年度分)	213,793	208,055	213,793		
4-234		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	70,539	78,478	83,473		
4-235		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入された額	(前々年度分)	493,924	488,545	484,477		
4-236		⑮ 標準税収入額等	(前々年度分)	44,259,020	45,012,067	45,608,845		
4-237		⑯ 普通交付税額	(前々年度分)	32,457,393	33,050,554	31,267,431		
4-238		⑰ 臨時財政対策債発行可能額	(前々年度分)	3,360,606	2,953,260	2,679,497		
4-239		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方債の発行額	(前々年度分)	0	0	0		
4-240		⑥の内訳	PFI事業に係る債務負担行為に係るもの	(前々年度分)	0	0	0	
4-241			いわゆる五省協定等により、利子補給を受ける地方債	(前々年度分)	0	0	0	
4-242			国営土地改良事業並びに独立行政法人の建設	(前々年度分)	331,667	152,758	172,278	
4-243			地方公務員等共済組合が建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-244			社会福祉法人が施設の建設	(前々年度分)	0	0	0	
4-245			損失補償又は保証に係る債務	(前々年度分)	0	0	0	

4-246		地方公共団体以外の者の債務(前々年度分)		0	0	
4-247		その他これらに準ずると認めら(前々年度分)	157,258	226,126	248,770	
4-248		利子補給に係るもの(前々年度分)	0	0	0	
4-249	前年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(前年度分)	15,488,555	15,196,013	19,424,788	
4-250	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(前年度分)			0	
4-251	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(前年度分)	0	18,333	41,667	
4-252	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(前年度分)	4,128,990	3,962,890	2,646,710	
4-253	礎数値 前年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(前年度分)	0	0	0	
4-254	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(前年度分)	378,884	421,048	347,426	
4-255	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(前年度分)	51,894	42,415	56,384	
4-256	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(前年度分)			3,649,719	
4-257	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	5,096,151	4,936,238	4,870,684	
4-258	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	1,933,641	1,731,138	1,111,021	
4-259		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(前年度分)	3,482,000	4,009,491	4,342,292	
4-260		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(前年度分)	208,055	213,793	202,464	
4-261		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	78,478	83,473	89,394	
4-262		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(前年度分)	488,545	484,477	478,826	
4-263		⑮ 標準税収入額等(前年度分)	45,012,067	45,608,845	44,752,496	
4-264		⑯ 普通交付税額(前年度分)	33,050,554	31,267,431	31,655,005	
4-265		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(前年度分)	2,953,260	2,679,497	2,509,752	
4-266		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(前年度分)	0	0	0	
4-267		⑥の内訳				
4-268		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-269		いわゆる五省協定等により、利(前年度分)	0	0	0	
4-270		国営土地改良事業並びに独立(前年度分)	152,758	172,278	183,200	
4-271		地方公務員等共済組合が建設(前年度分)	0	0	0	
4-272		社会福祉法人が施設の建設の(前年度分)	0	0	0	
4-273		損失補償又は保証に係る債務(前年度分)	0	0	0	
4-274		地方公共団体以外の者の債務(前年度分)	0	0	0	
4-275		その他これらに準ずると認めら(前年度分)	226,126	248,770	164,226	
4-276		利子補給に係るもの(前年度分)	0	0	0	
4-276	本年度分の実質公債	① 元利償還金の額(繰上償還額等を除く)(本年度分)	15,196,043	15,775,069	18,957,038	
4-277	費比率の算定に用い	② 積立不足額を考慮して算定した額(本年度分)			0	
4-278	た、実質公債費負担	③ 満期一括償還地方債の1年当たりの元金償(本年度分)	18,300	41,667	68,333	
4-279	額等の算出に係る基	④ 公営企業に要する経費の財源とする地方債(本年度分)	4,032,615	2,646,710	2,366,659	
4-280	礎数値 本年度分	⑤ 一部事務組合等の起こした地方債に充てた(本年度分)	0	0	0	
4-281	実質公債費比率	⑥ 公債費に準ずる債務負担行為に係るもの(本年度分)	421,048	347,426	352,339	
4-282	=A/(B-E)*100=[(①	⑦ 一時借入金の利子(本年度分)	55,415	56,384	15,182	
4-283	~⑦)-(⑧~⑭・⑱)]/	⑧ 特定財源の額(本年度分)			3,618,229	
4-284	[(⑮~⑰)-(⑨~⑭・	⑨ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	4,936,238	4,870,684	4,416,267	
4-285	⑱)]*100	⑩ 事業費補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	1,731,946	1,111,021	856,898	
4-286		⑪ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(本年度分)	4,009,491	4,342,292	4,595,676	
4-287		⑫ 災害復旧費等に係る基準財政需要額(準元(本年度分)	213,165	202,464	169,973	
4-288		⑬ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	83,473	89,394	94,605	
4-289		⑭ 密度補正により基準財政需要額に算入され(本年度分)	484,477	478,826	487,182	
4-290		⑮ 標準税収入額等(本年度分)	45,608,845	44,752,496	43,179,654	
4-291		⑯ 普通交付税額(本年度分)	31,267,431	31,655,005	32,478,024	
4-292		⑰ 臨時財政対策債発行可能額(本年度分)	2,679,497	2,509,752	3,895,207	
4-293		⑱ 地方財政法第5条の4第1項第2号及び地方(本年度分)	0	0	0	
4-294		⑥の内訳				
4-295		PFI事業に係る債務負担行為に係るもの(本年度分)	0	0	0	
4-296		いわゆる五省協定等により、利(本年度分)	0	0	0	
4-296		国営土地改良事業並びに独立(本年度分)	172,278	183,200	188,203	

4-297		地方公務員等共済組合が建設	(本年度分)	0	0	0		
4-298		社会福祉法人が施設の建設の	(本年度分)	0	0	0		
4-299		損失補償又は保証に係る債務	(本年度分)		0	0		
4-300		地方公共団体以外の者の債務	(本年度分)		0	0		
4-301		その他これらに準ずると認めら	(本年度分)	248,770	164,226	164,136		
4-302		利子補給に係るもの	(本年度分)	0	0	0		
将来負担比率	5-303	将来負担比率*	早期健全化基準(市町村350%政令市400%)	四捨五入	111.428	137.315	129.458	
	5-304	将来負担比率(総務省)		切捨て	111.4	137.3	129.4	
	5-305	補正将来負担比率*		四捨五入	115.992	142.591	137.211	
	5-306	修正将来負担比率*(連結実質黒字額を黒字要素として算定)		四捨五入	107.653	131.250	120.860	
	5-307	補正修正将来負担比率*		四捨五入	112.063	136.294	128.098	
	5-308	将来負担額	A	(本年度分)	266,187,969	259,673,297	252,079,174	
	5-309	充当可能財源等	B	(本年度分)	190,308,824	166,542,811	162,841,126	
	5-310	将来負担額(将来負担額から充当可能)	A-B	(本年度分)	75,879,145	93,130,486	89,238,048	
	5-311	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	C=E+F	(本年度分)	79,555,773	78,917,253	79,552,885	
	5-312	標準財政規模(臨時財政対策債発行可)	E	(本年度分)	76,876,276	76,407,501	75,657,678	
	5-313	臨時財政対策債発行可能額	F	(本年度分)	2,679,497	2,509,752	3,895,207	
	5-314	元利償還等に係る基準財政需要額算	D(=実質公債費比率の⑨~⑭・⑰)	(本年度分)	11,458,790	11,094,681	10,620,601	
	5-315	標準財政規模から元利償還等に係る	C-D	(本年度分)	68,096,983	67,822,572	68,932,284	
	5-316	将来負担比率の算定	将来負担額	地方債の現在高	190,812,244	188,211,501	187,620,407	
	5-317	に用いた、将来負担		債務負担行為に基づく支出予定額	10,306,160	12,617,527	12,209,917	
	5-318	額等の算出に係る基		公営企業債等繰入見込額	43,408,913	37,743,472	32,450,308	
	5-319	礎数値	将来負担	組合等負担等見込額	0	0	0	
	5-320	比率=[A-B]/[C-D]		退職手当負担見込額	20,726,878	20,367,041	19,136,446	
	5-321	*100		設立法人の負債額等負担見込額	計	933,774	733,756	662,096
	5-322			地方道路公社	0	0	0	
	5-323			土地開発公社	236,860	113,207	106,834	
	5-324			第三セクター等	696,914	620,549	555,262	
	5-325			連結実質赤字額	0	0	0	
	5-326			組合等連結実質赤字額負担見込額	0	0	0	
	5-327		充当可能財源	充当可能基金	3,250,169	2,519,324	3,254,573	
	5-328		等	充当可能特定歳入	計	54,559,510	35,744,089	33,867,070
	5-329			うち都市計画税	47,669,694	29,936,539	28,506,468	
	5-330			基準財政需要額算入見込額	132,499,145	128,279,398	125,719,483	
	5-331		A	将来負担額	合計	266,187,969	259,673,297	252,079,174
	5-332		B	充当可能財源等	合計	190,308,824	166,542,811	162,841,126
	5-333		A-B	将来負担比率算定の分子の額	合計	75,879,145	93,130,486	89,238,048
	5-334		D	算入公債費等の額	合計	11,458,790	11,094,681	10,620,601
	5-335		C-D	将来負担比率算定の分母の額	合計	68,096,983	67,822,572	68,932,284
	参考比率	6-336		実質黒字比率(+)又は実質赤字比率(-)		0.65	1.56	2.79
		6-337	財政統計研究所*	連結実質黒字比率(+)又は連結実質赤字比率(-)		3.23	5.21	7.44
6-338		(切捨処理後の比率)	実質公債費比率(3ヵ年平均)		12.4	11.9	11.4	
6-339			将来負担比率		111.4	137.3	129.4	
6-340			実質赤字比率	-	-	-		
6-341		総務省 公表比率	連結実質赤字比率	-	-	-		
6-342			実質公債費比率(3ヵ年平均)		12.4	11.9	11.4	
6-343			将来負担比率		111.4	137.3	129.4	
6-344		参考比率分母(1)*	実質黒字額又は赤字額/歳入総額		0.35	0.86	0.64	
6-345		⇒歳入総額	連結実質黒字額又は赤字額/歳入総額		1.71	2.84	4.94	
6-346		実質公債費負担額/歳入総額		5.50	5.37	3.53		
6-347		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入総額		50.52	64.40	47.66		

	6-348	参考比率分母(2)* ⇒ 歳入一般財源等	実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	0.60	1.46	1.13	
	6-349		連結実質黒字額又は赤字額/歳入一般財源等	2.95	4.84	8.76	
	6-350		実質公債費負担額/歳入一般財源等	9.47	9.15	6.26	
	6-351		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/歳入一般財源等	86.96	109.63	84.61	
	6-352	参考比率分母(3)* ⇒ 基準財政需要額	実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	0.78	1.86	1.49	
	6-353		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政需要額	3.86	6.19	11.51	
	6-354		実質公債費負担額/基準財政需要額	12.41	11.69	8.22	
	6-355		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政需要額	113.90	140.05	111.12	
	6-356	参考比率分母(4)* ⇒ 基準財政収入額	実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	1.48	3.56	2.94	
	6-357		連結実質黒字額又は赤字額/基準財政収入額	7.30	11.83	22.67	
	6-358		実質公債費負担額/基準財政収入額	23.46	22.35	16.19	
	6-359		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/基準財政収入額	215.35	267.75	218.93	
	6-360	参考比率分母(5)* ⇒ 住民基本台帳人口	実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	1.46	3.49	2.79	
	6-361		連結実質黒字額又は赤字額/住民基本台帳人口	7.22	11.60	21.52	
	6-362		実質公債費負担額/住民基本台帳人口	23.20	21.92	15.37	
	6-363		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)/住民基本台帳人口	213.02	262.67	207.84	
	6-364	健全化比率分子	実質黒字額又は赤字額	521,016	1,238,833	984,692	
	6-365		連結実質黒字額又は赤字額	2,570,575	4,113,315	7,603,559	
	6-366		実質公債費負担額	8,264,631	7,772,575	5,430,313	
	6-367		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)	75,879,145	93,130,486	73,427,282	
	6-368	参考比率分母	(1)歳入総額	150,190,749	144,611,310	154,050,265	
	6-369		(2)歳入一般財源等	87,255,068	84,952,530	86,785,434	
	6-370		(3)基準財政需要額	66,616,483	66,497,492	66,076,903	
	6-371		(4)基準財政収入額	35,235,122	34,782,266	33,539,456	
	6-372		(5)住民基本台帳人口(2012(H24)年度より外国人人口を含む)	356,203	354,559	353,289	
対前年増減	7-373	実質赤字比率 対前年増減*	実質黒字比率又は実質赤字比率		0.91	1.23	
	7-374		補正実質黒字比率又は補正実質赤字比率		0.94	1.32	
	7-375		早期健全化基準		0.00	0.00	
	7-376	(参考)公営比率 対前年増減*	公営会計連結黒字比率又は公営会計連結赤字比率		1.07	1.01	
	7-377		補正公営会計連結黒字比率又は補正公営会計連結赤字比率		1.10	1.13	
	7-378	連結実質赤字比率 対前年増減*	連結実質黒字比率又は連結実質赤字比率		1.98	2.24	
	7-379		補正連結実質黒字比率又は補正連結実質赤字比率		2.04	2.45	
	7-380		早期健全化基準		0.00	0.00	
	7-381	実質公債費比率 対前年増減*	実質公債費比率(3年平均)		-0.43	-0.54	
	7-382		単年度実質公債費比率		-0.68	-0.55	
	7-383		補正単年度実質公債費比率		-0.73	-0.34	
	7-384	将来負担比率 対前年増減*	将来負担比率		25.89	-7.86	
	7-385		補正将来負担比率		26.60	-5.38	
	7-386		修正将来負担比		23.60	-10.39	
	7-387		補正修正将来負担比率		24.23	-8.20	
	7-388	健全化比率分子 対前年増減*	実質黒字額又は赤字額		717,817	-254,141	
	7-389		連結実質黒字額又は赤字額		1,542,740	3,490,244	
	7-390		実質公債費負担額		-492,056	-2,342,262	
	7-391		将来負担額(将来負担額から充当可能財源等を控除した額)		17,251,341	-19,703,204	
7-392	健全化比率分母 対前年増減*	標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を含む)		-638,520	635,632		
7-393		標準財政規模(臨時財政対策債発行可能額を除く)		-468,775	-749,823		
7-394		臨時財政対策債発行可能額		-169,745	1,385,455		
7-395	参考比率分母 対前年増減*	歳入総額		-5,579,439	9,438,955		
7-396		歳入一般財源等		-2,302,538	1,832,904		
7-397		基準財政需要額		-118,991	-420,589		
7-398		基準財政収入額		-452,856	-1,242,810		



7-399

住民基本台帳人口（2012(H24)年度より外国人人口を含む）

-1,644

-1,270

団体指定・健全化比率DB

旭川市・2007年～2012年・連結会計決算

サンプル・一部表示 / 財政統計研究所

財政統計資料館  
<http://zaisei.net/>